

# 無機化学セミナー

## 生体関連銅-活性酸素錯体の化学的機能

伊東 忍 先生

(大阪大学大学院 工学研究科)



[http://www-bfc.mls.eng.osaka-u.ac.jp/sheng\\_ming\\_ji\\_neng\\_hua\\_xue\\_yan\\_jiu\\_shi/homu.html](http://www-bfc.mls.eng.osaka-u.ac.jp/sheng_ming_ji_neng_hua_xue_yan_jiu_shi/homu.html)

- ◆ 日時：12月20日 (火) 14:00～15:30
- ◆ 場所：総合研究棟B0110室

銅タンパク質による分子状酸素の活性化は、生命現象の根幹をなす化学プロセスの一つとして生体関連化学分野における重要な研究課題の一つとなっている。また、銅-活性酸素錯体は種々の触媒的酸化反応にも含まれる重要な活性種と考えられており、錯体化学、有機金属化学、有機合成化学、触媒化学などの分野においても注目されている。本セミナーでは、(1)機能性銅—活性酸素錯体の設計と合成、および機能解明、(2)機能モデルから酵素反応への新展開、(3)人工金属酸化酵素の開発 などについて我々の研究室で行ってきた研究を中心に紹介する。

本講演会は**化学特別講義II**(01BD201)の一部です。履修予定者は必ず聴講して下さい。

連絡先：小島隆彦 (内線4323)

